



日本聖公会東京教区 聖アンデレ教会

主教 フランシスコ・ザビエル 高橋宏幸

牧師 司祭 ステパノ 卓志雄

主日勤務 執事 クララ 佐久間恵子

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-6-18

電話 03-3431-2822 FAX 03-3434-5698 電話礼拝 03-3431-0250

E-mail: st-andrew.tko@nssk.org HP: www.st-andrew-tokyo.com

聖霊降臨後第 14 主日(緑) 2025 年 9 月 14 日

礼拝案内

† 午前 7 時 30 分 聖餐式

(午前 7 時 25 分 礼拝奉仕者の祈りの集い)

司式：司祭 卓志雄

説教：執事 佐久間恵子

聖歌 5 497 403

† 午前 9 時 15 分

こどもとともにささげる礼拝

司式・お話：執事 佐久間恵子

聖歌 5 497 403

† 午前 10 時 30 分 聖餐式 (みことばと陪餐)

(午前 10 時 10 分 礼拝奉仕者祈りの集い)

司式：執事 佐久間恵子

入堂聖歌 5

参入 1 頁 (162 頁)

懺悔と赦しの祈り 1 頁 (19 頁)

清めの祈り 1 頁 (162 頁)

キリエ 3 頁 (163 頁)

大栄光の歌 4 頁 (164 頁)

特祷 (特定 19)

み言葉

第一朗読 出エジプト記 32 章 7-14 節

詩編 第 51 編 1-10 節

第二朗読 テモテへの手紙 I 1 章 12-17 節

福音書前聖歌 539

福音書 ルカによる福音書 15 章 1-10 節

説教：執事 佐久間恵子

ニケヤ信経 9 頁 (166 頁)

代祷 (週報 2 面) 12 頁 (168 頁)

聖餐

平和の挨拶 15 頁 (171 頁)

奉献聖歌 497

奉献 15 頁 (172 頁)

感謝聖別 I 16 頁 (172 頁)

陪餐 24 頁 (180 頁)

陪餐聖歌 462

感謝 28 頁 (182 頁)

祝福 28 頁 (183 頁)

派遣

退堂聖歌 403

† 午後 5 時 夕の礼拝

司式：執事 佐久間恵子 聖歌 350

詩 8,84 ヨブ 38:1,18:-41 ヨハ 11:45-57

礼拝参加にあたって

※礼拝は教会ホームページより動画で配信されています。(映像に映りたくない方は、その旨お伝えください。)

※手洗い場や消毒液をご活用ください。マスクの着用をおすすめしますが、状況・体調等に応じて各自ご判断ください。

※聖卓のろうそくの点灯中、礼拝前後(10分程度)は黙想の時間です。聖堂内で静粛に、会話や挨拶もお控えください。

※礼拝中の席の移動はお控えください。平和の挨拶もそれぞれの席からいたします。

※献金・信施は、礼拝中にまわってくる献金袋に、または受付台付近の献金箱におささげください。

※聖餐式での陪餐の際、案内に従って中央通路を左右 2 列で聖卓に進みます。洗礼を受け、陪餐の許しのある方は、口または手のひらで分餐奉仕者からパン、またはぶどう酒に浸したパンを受けます。

また祝福を希望される方も同様に進みます。

※聖公会以外の教会で洗礼を受けて、聖餐に与っている方の陪餐(聖体拝領)を許可し歓迎します。

※陪餐後は、席に最も近い通路部分を通して席に戻ります。

※聖堂内での移動が難しい方、配信に映りたくない方は、分餐奉仕者がお席あるいは聖堂後方まで参りますので、遠慮なくお知らせください。

※体調や気分が不調のとき、また何かわからないことなどありましたら、遠慮なく受付案内の係にお声をおかけください。

本日の代祷 <敬称略>

一同着席する。

執事は次のように言う。司祭または会衆の代表者が言ってもよい。

執事 ^{すく ぬし} 救い主イエス・キリストのみ言葉とみ業に頼
り、^{ぜんこうかい} 全公会のため、^{せかい} また世界のために^{いの} 祈りましょう
※ () 内の斜体は音読しなくてもよい。

<わたしたち教会 - 全公会のため>

代祷者 ^{かみ} 神よ、^{しゅ} 主の^{こうかい} 公会、ことに

[^{たくじうん} 聖アンデレ教会 (ステパノ 卓志雄司祭、
^{さく まけいこ} クララ佐久間恵子執事、^{ひだ かけいすけ} トマス日高馨輔執事)]

わたしたち教会の宣教・奉仕の働き、
教会に関わる諸団体

[^{たかはしひろゆき} 東京教区 (フランシスコ・ザビエル高橋宏幸主教)]

聖アンデレ主教座聖堂、 教区事務所、
聖オルバン教会 (マイケル・D・モイヤー司祭)、
浅草聖ヨハネ教会、人権委員会、
「障がい者」関連活動連絡会

[^{北海道・東北・北関東・東京教区} 東日本宣教協働区 (北海道・東北・北関東・東京教区)]

北関東教区のすべての働き

[^{うへはらえいしろう} 日本聖公会 (首座主教 ダビデ 上原榮正 主教)]

東京教区のすべての働き

[^{キャリー・} アメリカ聖公会メリーランド教区 (キャリー・
^{スコフィールド=ブロードベント} スコフィールド=ブロードベント主教)]

マウント・ワシントン 聖ヨハネ教会
ボルチモア

アレクサンドリアの聖キャサリン教会

[エルサレムおよび中東聖公会

(^{ホサム・ナウム} ホサム・ナウム大主教)]

聖公会技術訓練所

[全世界の聖公会]

南アメリカ聖公会

[日本キリスト教協議会 (NCC) の働き]

在日外国人の人権委員会

を強めて、^{つよ} み子の^こ み業^{わざ} を行わせてください。

すべての^{せいしよく} 聖職と^{しんと} 信徒、ことに私たちの主教

フランシスコ・ザビエル

を^{みちび} 導き、^な み名^よ を呼ぶ者を^{しゅ} 主の^{しんり} 真理と^{あい} 愛のうちに

一致させ^{いっち} 日々^ひ 主の^{えいこう} 栄光をこの世に^よ 現^{あらわ} す者^{もの} とならせ
てください

会衆 主よ、お聞きください

<平和と正義の実現のため>

代祷者 ^{かみ} 神よ、すべての^{くに} 国の^{ひと} 人びと、ことに中東・
ウクライナなどの戦争・紛争の終結、世界の平和
と和解の実現のため、日本国と世界各国・地域の
人びと、ことにそれらの指導的立場の人びと
に^{ちえ} 知恵を^{あた} 与えて^{せいぎ} 正義と^{へいわ} 平和の^{みち} 道に^{みちび} 導いてください
^{たが} 互いに^{そんけい} 尊敬する^{こころ} 心を^{あた} 与え、ともにすべての^{ひと} 人の^{さいわ} 幸
い^{もと} を求めさせてください

会衆 主よ、お聞きください

<隣り人のため>

代祷者 ^{かみ} 神よ、わたしたちと^{かぞく} 家族、すべての^{ゆうじん} 友人と
^{とな} 隣り人、ことに、

日々を共に暮らし、また離れて暮らすそれぞれの
家族、友人、同僚、心にかけている人びと、聖ア
ンデレ教会に連なるすべての人びと、ボーイスカ
ウト東京港第14団、ガールスカウト東京都第138
団、入信を希望している人びと、洗礼、堅信、初
陪餐、結婚の準備をしている人びと、さまざまな
理由によって教会から離れている人びと、この地
域で生活し、働いている人びと、生命(いのち)の
問題、困難な人びとを支える働きに関わる人びと、
9月の代祷・信施奉獻先となっている働き・団体、
ことに、わかちあい募金 (日本基督教協議会
(NCC))、山谷兄弟の家伝道所まりや食堂の働
き (日本基督教団山谷兄弟の家伝道所)、心臓病
児保育活動 (こぐま園、こばと園)、「こども食
堂」の活動支援 (こども食堂を実施している東京
教区の諸教会・礼拝堂)、カパティラン (カパテ
ィラン・オフィス)

に^{あた} 恵みを^{しゅ} 与え、ともに^し 主を知り、^{しゅ} 主に^{つか} 仕え、^{たが} 互いに
^{あい} 愛することができるようにしてください

会衆 主よ、お聞きください

<困難な状況にある人のため>

代祷者 ^{かみ} 神よ、^{なや} 悩む^{ひと} 人、^{かな} 悲しむ^{ひと} 人、^{びょうき} 病気の^{ひと} 人、^{まず} 貧し
^{ひと} い人、その他^た 災いの中にある^{ひと} 人びと、ことに感染症
の収束のため

[^{びょうしやう} 病床にある人・自宅療養中の人・別紙参照]、
アフガニスタン、北陸の震災の被災者、
世界各地の自然災害の被害のため困難な状況に

ある人びと、住む場所を追われた人びと、
自由を奪われ拘束されている人びと、
戦争や暴力、犯罪や差別に苦しむ人びと
を顧み、み力を与えて、勇氣と希望を増し加え、
主の救いの喜びに導いてください
会衆 主よ、お聞きください

<逝去者のため>

代祷者 神よ、世を去ったすべての人、ことに
それぞれが覚える逝去者

[今週逝去の記念日を迎える人(=別紙参照)]

暴力や犯罪、災害の犠牲となった人
を顧み、彼らの上に主の愛のみ旨を成し遂げてくだ
さい。わたしたちは、世々に主の証人たちに与えら
れた主の恵みのゆえに、み名をたたえます。どうか、
わたしたちも、彼らとの交わりを保ち、ともにみ国
の栄光にあずからせてください

一同 主よ、これらのことをみ子イエス・キリスト
によってお願いいたします アーメン

10月19日 アンデレ・チャリティーバザー
献品のお願いとあわせて、チラシをお知り合いの
方々にもぜひお配りください。
献品の仕分けおよび値付け作業にも皆さまのご協力
をお願いいたします。

- ◇ 教会敷地内の安全確保と無断駐車防止のため、駐
車カードの使用を再開していますが、先日よりお
配りしていました「駐車表」および「駐車カード」
につきまして、表記に誤りがありました。つきま
しては、正しい表記である「駐車票」を再配布いた
しますので、お手数ですが、受付にて差し替えをお
願いいたします。

聖アンデレ教会広報チャンネルでは、様々な情
報を配信中です。また、フェイスブックページ
から折々の教会の様子やお知らせをお伝えして
います。下のQRコードからご覧ください。



広報チャンネル



Instagram



ホームページ



Facebook

<お知らせ>

- ◇ 明日 9月15日(月・休) 13時より、立教大学タ
ッカーホール(池袋キャンパス)にて、「北関東
教区・東京教区合同礼拝」をお献げいたします。
礼拝後、「新教区設立 MEETING」も行われます。
奮ってご参加ください。
- ◇ 「長寿を祝う感謝の集い」が、9月21日(日)に
開催されます。対象となる皆さまには、詳しいご
案内を郵送いたしました。皆さまと一緒に、お祝
いの時をご予定ください。
- ◇ 聖アンデレ教会の教会報『さかえ第388号』を発
行し、信徒の皆さまへ郵送いたしました。教会の
受付にもありますので、どうぞご自由にお取りく
ださい。
- ◇ 「礼拝出席に関するアンケートのお願い」を郵送
いたしました。このアンケートは、信徒の皆さまの
現在の状況やお気持ち、礼拝に対する思いをお伺い
するものです。誰もが安心して礼拝に参加できる
教会を目指すための大切な一歩
として、今後の礼拝や教会活動
の充実に活かしてまいります。
率直なご意見をお寄せいただけ
ますようお願いいたします。
なお、右のQRコードからもご
回答いただけます。
- 
- ◇ 9月・10月のBSSACは、教会行事および礼拝の
都合によりお休みとなります。
- ◇ 9月28日(日) 10時30分の聖餐式後、「前庭
ならびに西側崖地整備を推進するための検討委
員会」による報告会(説明会)が行われます。今
年の堅信受領者総会において、議案第3号「聖ア
ンデレ教会の前庭ならびに西側崖地整備を推進
するための検討委員会設置」が承認され、同委員
会では、西側崖地の問題に関する検討を進めてき
ました。当日は、これまでの検討内容と今後の対
応について、信徒の皆さまにご説明いたします。
教会の大切な課題に関する重要な報告ですので、
ぜひご出席くださいますようお願いいたします。
- ◇ 教区・合理的配慮ワーキンググループ、～関わり
合う教会を目指して～の「教会活動に関するアン
ケート」にご協力ください。受付のアンケート用
紙にご回答いただき、回収箱にお入れください。

本日・今週の予定

9月14日(日) 聖霊降臨後第14主日(特定19)

7時半 聖餐式

9時15分 こどもとともにささげる礼拝

10時半 聖餐式(みことばと陪餐)

17時 夕の礼拝

・礼拝後 バザー準備

15日(月) 7時半礼拝

I テモ 2:1-8 詩 28 ルカ 7:1-10

12時半 葬送告别式(他教会信徒・於:当教会)

司式:卓志雄司祭

13時 北関東教区・東京教区合同礼拝・新教区設立

MEETING(於:立教大学タッカーホール)

16日(火) 7時半礼拝

I テモ 3:1-13 詩 101 ルカ 7:11-17

卓司祭在室(午前)

17日(水) I テモ 3:14-16 詩 111:1-5 ルカ 7:31-35

10時半 東京教区教役者9月逝去者記念聖餐式

18日(木) 7時半礼拝 高橋主教

I テモ 4:12-16 詩 111:6-10 ルカ 7:36-50

卓司祭在室(午前)

19日(金) 7時半礼拝

I テモ 6:2b-12 詩 49:1-9 ルカ 8:1-3

卓司祭在室(午前)

20日(土) 7時半礼拝

I テモ 6:13-16 詩 100 ルカ 8:4-15

21日(日) 聖霊降臨後第15主日(特定20)

7時半 聖餐式

9時15分 こどもとともにささげる礼拝

10時半 聖餐式 聖歌 391,427,448,259,550

アモ 8:4-7 詩 113 I テモ 2:1-7 ルカ 16:1-13

17時 夕の礼拝 聖歌 350

詩 34 エス 3:1-4:3 ルカ 3:7-18

・礼拝後 愛餐会 長寿を祝う感謝のつどい
バザー準備

・14時 教会委員会

今週のメッセージ

イエス様の時代に宗教的罪人とレッテルを貼られていた、徴税人や宗教的戒律を守りづらい人たちとも、イエス様は分け隔てなく交わりをお持ちになります。その様子を見ていた宗教指導者たちは、いつものように苦々しくイエス様の行動を非難しました。そんな宗教的・信仰的強者を自認している人びとにおかい、イエス様は二つのたとえ話を話されます。迷い出たたった一匹の羊を捜し回る羊飼いの話、そして大切な銀貨を見失った女性の話です。

神は、どんなに小さなもの、取るに足らない存在のもの、周囲からは軽んじられる存在のものでも、必死に捜し続けてくださり、見つけ出し、その人がご自身のもとに戻ることを大いに喜んでくださる方であること、そして、罪人や神から離れてしまった人びとが再び神のもとに戻ることを切望し、自ら捜し、その小さな存在を何者よりも大事に慈しんでくださる方であることを、イエス様は教えてください。神の最も大きな喜びとなるのは、厳格に神との掟を守り、厳格であるが故に逸脱するものたちを糾弾し、「ダメな存在」神の救いから漏れる存在と非難する人びとではなく、自らの小ささ弱さ、神に背く行いを悔い改め、神のもとに立ち帰り神に赦しを請う存在である、とおっしゃるのです。

また、世界中にはたくさんの宗教があり、多様な神々や、超越的存在が崇められています。けれども、崇められる側が、自ら自分のもとから迷い出たもの、離れていったもの、失われたもの、を捜し求め、立ち帰ることを促してくれるという存在は滅多に見出す事ができません。

私たちの神は、失われたものを捜し求めてくださる神です。いつもふらふらというべき場所、神のみもとから迷い出してしまう私たち。時には自分の意志をもって、あえて神に背を向けることもあるかもしれない私たち。そんな私たちを、そしてまた未だ神の愛と慈しみに気づかず受入れず、神のみもとに集っていない人びとを常に捜し求め、ご自身のもとへと連れ帰ろうと自ら行動して下さる、そんな神と私たちは出会っているのです。

私たち自身も、神の腕の中に抱かれて連れ戻される羊であり、神の大きく暖かいたなごころの中で、「見つけた! 戻ってきた!」と喜ばれるたった一枚の銀貨なのです。神自らが、私たちを捜し求め、「見つけた!」と存在を喜んでくださる。これ以上の喜びと感謝が私たちに与えられることがあるでしょうか。

私たちの神は、ご自分の方から捜しに来てくださる希有な神である、ということに改めて深い感謝を覚えずにはられません。

(執事 佐久間恵子)